

川柳にぎたづ

「川柳にぎたづ」は、3月20日（水）今年度最後の例会を開きました。
和やかなひとときの中、素晴らしい句ができました。

素朴に居る家は一番良い所

友和

信楽焼の気どらぬ狸頼ゆるむ

博子

晴れ渡りブラスバンドに映る青

ちどり

丼でも砥部焼きですゾ白い肌

京湖

わかってもらわなくてもページ繰る

祐輔

前頭葉に植えた名前が消えかかる

草苑

許しても心の底にわだかまり

まさこ

さびしくて百年先へ木を植える

てる

飾り穴するりと恋が逃げました

エミ子

泥に耐え洗い糸になる絹糸

三和子

さらさらと流れる嘘をせき止める

玲子

すっぴんに汗がしたたるヨイトマケ

忠士